

みなさんのしゃべり場

2016年

5/22

申し込み不要
ドリンク1杯100円

花カフェ

だれでも気軽に立ち寄っていただけるコミュニティカフェです。花ハウスの生活相談員、地域包括支援センターの職員もテーブルを囲みます。1時間ほどの講話の後は、ゆっくりお過ごしください。

日時: 2016年5月22日(日) 13:30~15:40

会場: 特別養護老人ホームよみうりランド花ハウス

(川崎市多摩区菅仙谷4-1-4)

講師: 川崎市多摩区社会福祉協議会地域課長 川澄 晶子氏

テーマ: 「地域福祉を住民の手で作っていくためには～区社協の視点から」

“これからは地域の福祉は公に頼るのではなく、住民たちが自ら作っていく時代”と言われるようになりました。待機児童問題、認知症高齢者の増加、支援の行き届かない独り暮らし高齢者の存在、格差社会に端を発する貧困の問題など、地域には無数の課題があるにもかかわらず、少子高齢化もあって公的な支援は先細りになることが予想されています。一方で、こうした問題の処方箋を国が決める時代は終わり、地方がそれぞれ独自に工夫して取り組んでいける時代にもなりつつあります。そこで今回は地域福祉を担う社会福祉協議会の川澄さんを招きして、社協を通して見た地域福祉の現状と課題などについてお話をしていただき、私たち市民に何ができるのかを考えていきたいと思います。



広い無料駐車場あります!

【講師紹介】

平成9年社会福祉法人川崎市社会福祉協議会入職。宮前区社会福祉協議会地域課、川崎社会福祉協議会総務部、川崎区社会福祉協議会川崎区あんしんセンター勤務を経て、平成25年8月より現職。社会福祉士。介護支援専門員。



※マイカーやバス、徒歩などでご来店いただくことが難しい場合、送迎について、事前にご相談ください。

【問い合わせ先】 044-969-3111 (後藤・大槻)

主催: 社会福祉法人 読売光と愛の事業団